

SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

		作成日：令和6年5月2日										企業・団体名：有限会社 梶原建設										
カテゴリ	No.	SDGsの観点で、市場・社会から期待される基本的な事項	取組レベル		具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			基本	チャレンジ		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	●		・採用、教育、昇進、登用、福利厚生などあらゆる雇用条件で、差別しない体制を構築し、研修の実施・相談窓口の設置等、経営トップが積極的に関与している				4.4	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8	10.2 10.3							16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	●		・ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している ・ハラスメント相談窓口を設置している					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【ワークライフバランス】 ・男女が共に働きやすく、仕事と家庭の両立の推進などの職場環境づくりに積極的に取り組んでいる	●		・「高知家の出会い・結婚・子育て応援団」登録企業であり、育児休暇・育児休業取得促進宣言をしている ・ICT活用等、業務効率化による労働時間の短縮等働き方改革への取り組みを推進している								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別、人権侵害がないことを確認している	●		・【該当なし】現時点では外国人労働者の雇用はしていないが、今後受入環境の設備ができるよう体制を整えていく				4.4				8.7 8.8	10.2 10.3								
	5	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	●		・就業規則に記載している ・従業員対象の労働安全衛生会議を毎月開催している ・社内安全パトロールを毎月実施している			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるための対策に取り組んでいる	●		・メンタルヘルス研修を実施している ・労災の上乗せ補償として業務災害総合保険ハイパーメディカル(AIG損保)を導入し、勤務外の病気による入院等にも対応するとともに、従業員が安心して働ける環境を整備している			3														
	7	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が十分に活躍できる環境の整備や、誰もが利用しやすいサービスの提供などに取り組んでいる	●		・女性・高齢者を雇用し、多様な人材が活躍できる社内環境を整えている ・ICT、ドローン測量等を用いた、性別・年齢によらない業務の実施をしている					5.1 5.5			8.5	10.2 10.3								
	8	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	●		・高知県ワークライフバランス推進企業認証制度における次世代育成支援部門の認証を取得している				4	5.5			8	9								
	9	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している	●		・働き方改革関連法など関係法令の内容を理解し、従業員の公正な待遇を行っている					5.5			8.5	10.2 10.3								
	10	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる	●		・協会けんぽの健康経営「高知家」プロジェクトに参加し、取り組みを進めている(健康企業宣言事業所)			3					8									
11	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している	●		・感染症対策も意識し、ウェブ講習の受講やウェブ会議を優先的に行っている			3					8	9.1	11	12							
12	【デジタル化の推進】 ・労働生産性の向上を図るとともに、ウィズコロナ・アフターコロナ時代における社会・経済構造の変化に対応するため、デジタル化やオンライン化等を推進している	●		・社内書類の電子化やICT施工、電子マニフェストを推進している								8	9.1	11	12							
環境	13	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、適切な処理に取り組んでいる	●		・ISO14001(環境マネジメント)を取得している										11.6	12.4		14.1				
	14	【エネルギー】 ・電気やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	●		・太陽光パネルの設置、LEDを使用し、エネルギーの効率化・社内の節電に取り組んでいる							7.3					13					
	15	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる	●		・ISO14001(環境マネジメント)を取得している							7.2 7.3				12.4	13.3					
	16	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる	●		・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、適時防毒・防塵マスクを使用・交換する等適切に使用している			3.9			6.3				11.6	12.4						
	17	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないよう配慮している	●		・工事を行う際には、生態系に及ぼす影響についてリスクを把握したうえで方針を策定し、必要な対策を講じている ・河川工事の施工前には、県河川組合・漁協等と協議を行い、意見を取り入れている						6.6								15			





